

## 平成30年度焼却炉(クリーンZ炉)整備記録

	月	停止日	整備内容
平成30年	4月	12日～14日	排ガス道錆付き除去
	5月	8日～21日	定修
	6月	28日～29日	排ガス道錆付き除去
	7月	30日～31日	排ガス道錆付き除去
	8月	—	なし
	9月	4日～5日	排ガス道錆付き除去
	10月	9日～10日	排ガス道錆付き除去
	11月	19日～20日	排ガス道錆付き除去
	12月	17日～19日	排ガス道錆付き除去
平成31年	1月	24日～25日	排ガス道錆付き除去
	2月	15日～20日	排ガス道錆付き除去
	3月	6日～8日	排ガス道錆付き除去

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成31年3月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	26
	廃油	225
	廃プラスチック類	154
	金属屑	10
	木屑	5
	廃酸	147
	廃アルカリ	1,665
	燃えがら	0
	合 計	2,232
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		83
廃油(有害)		92
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		209
廃アルカリ(有害)		27
合 計		411
合 計	2,643	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
2炉

処分した廃棄物の種類  
(平成31年2月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	28
	廃油	199
	廃プラスチック類	120
	金属屑	0
	木屑	1
	廃酸	141
	廃アルカリ	1,162
	燃えがら	0
	合 計	1,651
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		102
廃油(有害)		46
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		192
廃アルカリ(有害)		21
合 計		361
合 計	2,012	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成31年1月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	5
	廃油	141
	廃プラスチック類	150
	金属屑	9
	木屑	1
	廃酸	83
	廃アルカリ	1,191
	燃えがら	0
	合 計	1,580
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		51
廃油(有害)		61
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		101
廃アルカリ(有害)		29
合 計		242
合 計	1,822	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年12月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	36
	廃油	260
	廃プラスチック類	149
	金属屑	9
	木屑	0
	廃酸	128
	廃アルカリ	1,554
	燃えがら	0
	合 計	2,136
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		78
廃油(有害)		55
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		164
廃アルカリ(有害)		37
合 計		334
合 計	2,470	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年11月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	35
	廃油	274
	廃プラスチック類	126
	金属屑	10
	木屑	0
	廃酸	198
	廃アルカリ	1,325
	燃えがら	0
	合 計	1,968
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		75
廃油(有害)		21
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		287
廃アルカリ(有害)		70
合 計		453
合 計	2,421	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年10月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	13
	廃油	324
	廃プラスチック類	162
	金属屑	12
	木屑	0
	廃酸	107
	廃アルカリ	1,094
	燃えがら	0
	合計	1,712
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		59
廃油(有害)		104
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		440
廃アルカリ(有害)		5
合計		608
合計	2,320	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年9月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	26
	廃油	235
	廃プラスチック類	140
	金属屑	0
	木屑	0
	廃酸	129
	廃アルカリ	1,282
	燃えがら	0
	合 計	1,812
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		71
廃油(有害)		79
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		274
廃アルカリ(有害)		30
合 計		454
合 計	2,266	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年8月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	26
	廃油	310
	廃プラスチック類	153
	金属屑	0
	木屑	0
	廃酸	199
	廃アルカリ	683
	燃えがら	0
	合 計	1,371
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		58
廃油(有害)		81
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		145
廃アルカリ(有害)		49
合 計		333
合 計	1,704	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年7月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	27
	廃油	247
	廃プラスチック類	174
	金属屑	0
	木屑	0
	廃酸	151
	廃アルカリ	1,091
	燃えがら	0
	合 計	1,690
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		55
廃油(有害)		54
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		115
廃アルカリ(有害)		27
合 計		251
合 計	1,941	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年6月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	30
	廃油	224
	廃プラスチック類	342
	金属屑	0
	木屑	1
	廃酸	87
	廃アルカリ	1,531
	燃えがら	0
	合 計	2,215
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		43
廃油(有害)		200
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		193
廃アルカリ(有害)		61
合 計		497
合 計	2,712	

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

処分した廃棄物の種類  
(平成30年5月)

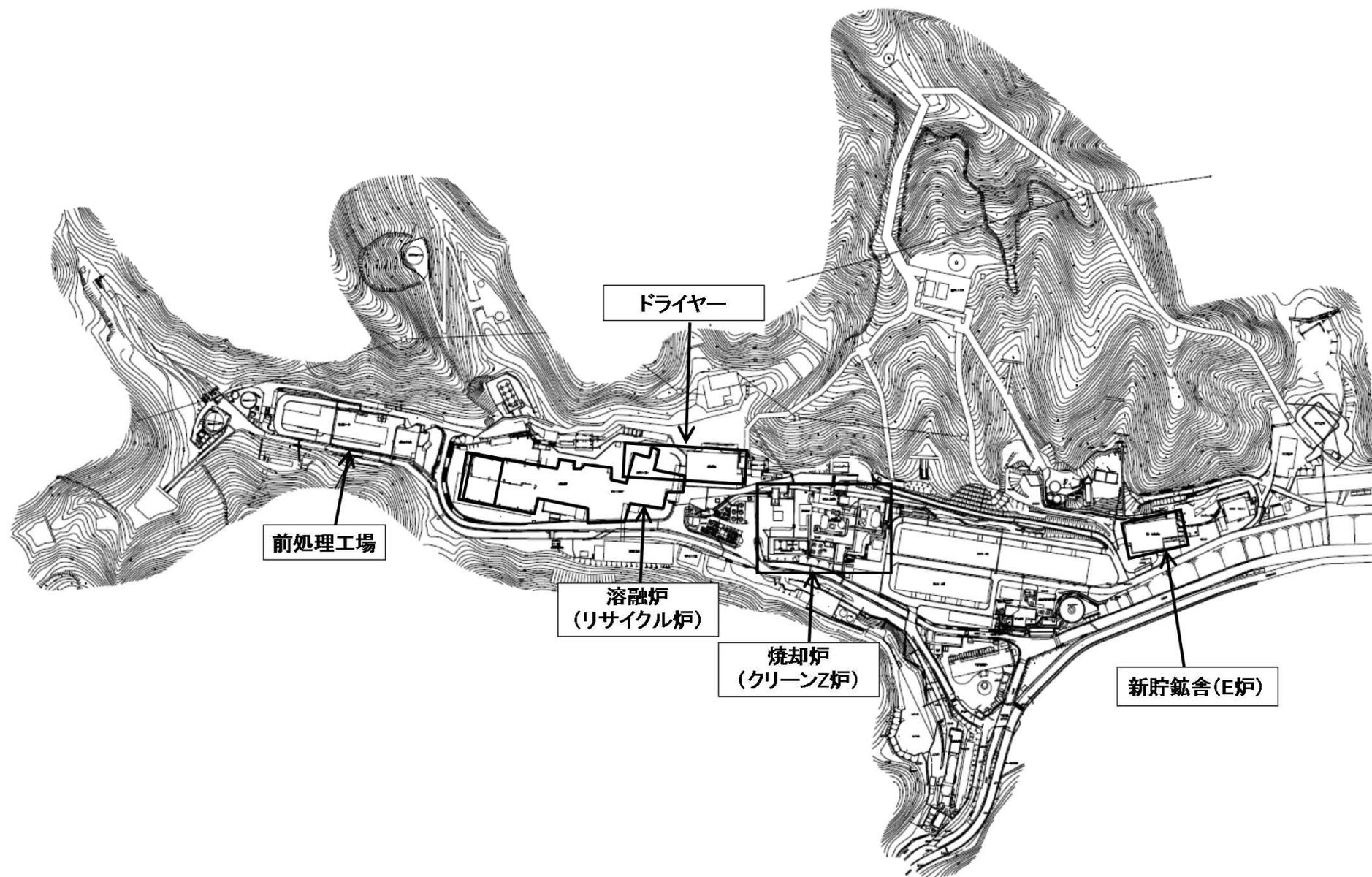
	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	25
	廃油	75
	廃プラスチック類	135
	金属屑	0
	木屑	0
	廃酸	115
	廃アルカリ	652
	燃えがら	0
	合 計	1,002
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		37
廃油(有害)		65
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		69
廃アルカリ(有害)		30
合 計		201
合 計		1,203

『焼却・溶解・熱分解・シアン化合物の分解施設』  
Z炉

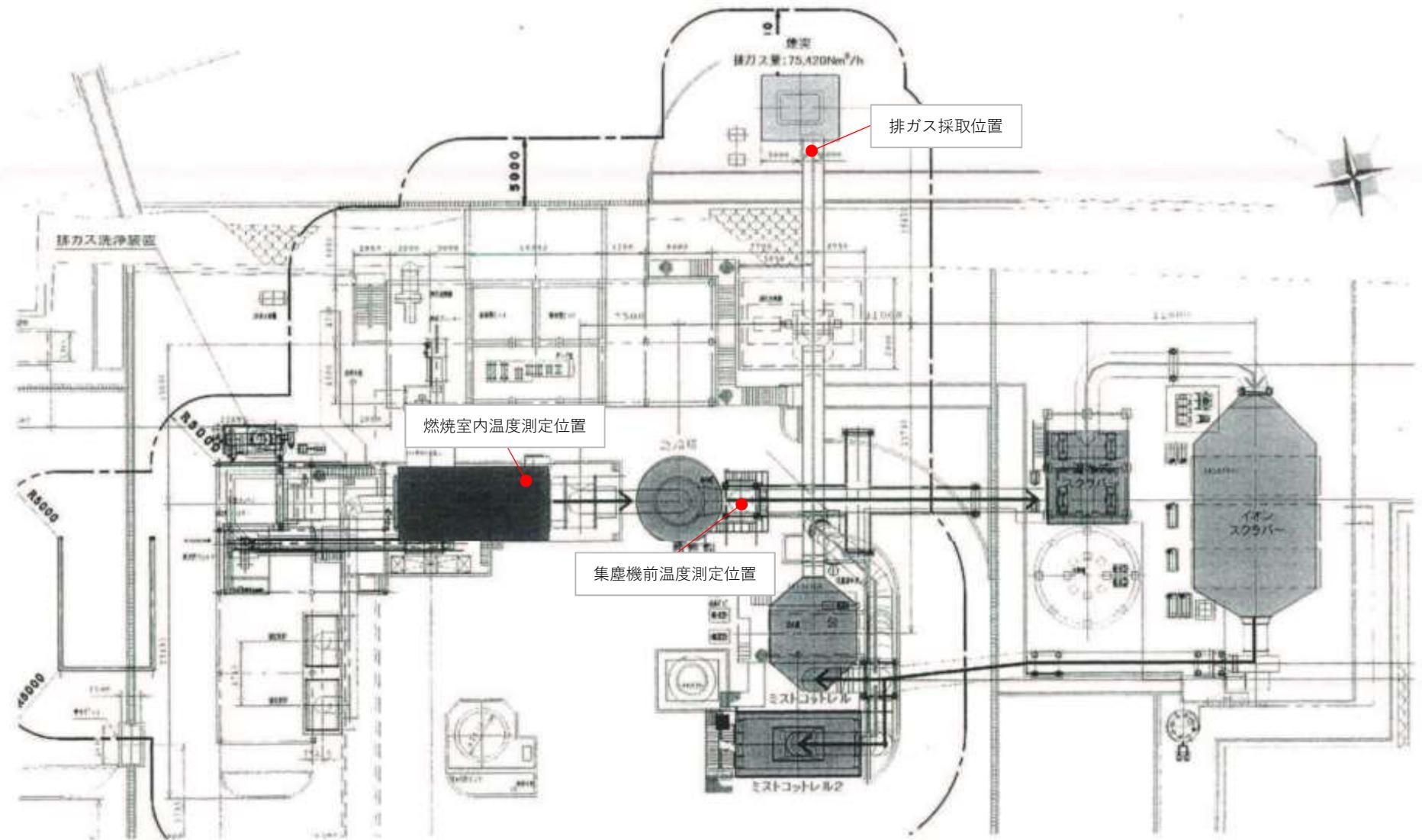
処分した廃棄物の種類  
(平成30年4月)

	廃棄物の種類	量 (トン)
産業廃棄物	汚泥	24
	廃油	290
	廃プラスチック類	190
	金属屑	0
	木屑	0
	廃酸	69
	廃アルカリ	1,497
	燃えがら	0
	合 計	2,070
	特別管理産業廃棄物	汚泥(有害)
廃油(引火性)		78
廃油(有害)		102
燃えがら(有害)		0
廃酸(強酸)		0
廃酸(有害)		0
廃アルカリ(強アルカリ)		175
廃アルカリ(有害)		34
合 計		389
合 計	2,459	

# 焼却炉(クリーンZ炉)の位置



焼却炉（クリーンZ炉）排ガス処理設備配置図



法基準及び届出値一覧表(大気)

(大雄院)

施設名	法上のばい煙発生施設		排出ガス量 m <sup>3</sup> /h-wet	いおう酸化物 m <sup>3</sup> N/h	窒素酸化物 ppm	ばいじん g/m <sup>3</sup> N	塩化水素 mg/m <sup>3</sup> N	鉛 mg/m <sup>3</sup> N	カドミウム mg/m <sup>3</sup> N	水銀 μg/m <sup>3</sup> N	ダイオキシン ng-EQ/m <sup>3</sup> N
調合ドライヤー	11乾燥炉	排出基準	-	279	250	0.30	-	-	-	-	-
		届出値最大	25,000	2.0	70	0.14	-	-	-	-	-
		届出値通常	18,000	1.3	70	0.14	-	-	-	-	-
		On	-	-	16	-	-	-	-	-	-
E炉 (リサイクル炉)	5金属の精錬又は鑄造の 用に供する溶解炉	排出基準	-	306	180	0.2(0.2)	-	-	-	400	(1)
		届出値最大	39,000	31	130	0.04	-	-	-	-	-
		届出値通常	33,900	27	113	0.03	-	-	-	19~89	-
		On	-	-	12	-(12)	-	-	-	-	(12)
Z炉	14(銅、鉛、亜鉛の精錬 用)ばい焼炉	排出基準	-	8.62	220(250)	0.1(0.08)	(700)	10	1	400	1
		届出値最大	75,420	2.0	188	0.02	-	5	0.1	-	1
		届出値通常	75,420	0.4	130	0.02	-	1	0.01	1.9~296	0.1
		On	-	-	14(12)	-(12)	(12)	-	-	-	12

※( )は廃掃法維持管理基準 酸素濃度12%補正後の数値



排ガス測定記録

分類	施設名	測定年度
大気	焼却炉(クリーンZ炉)	2018

測定年月日 及び時刻 (開始時刻 ～終了時刻)	測定者	測定箇所	測定方法	ばい煙発生 施設の運用 状況	測定項目																							
					排出ガス量 (m³/h)		酸素濃度 (%)	1回/2ヶ月				1回/2ヶ月		1回/2ヶ月		1回/2ヶ月				1回/2ヶ月		1回/2ヶ月		1回/4ヶ月			1回/6ヶ月	
								いおう酸化物の量 (m³/h)		いおう酸化物の濃度 (volppm)		ばいじん濃度 (g/m³)		塩化水素濃度 (mg/m³)		窒素酸化物濃度 (volppm)				鉛 (mg/m³)		カドミウム (mg/m³)		水銀 (µg/m³)				
					平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	全Hg	ガス状Hg
2019/02/05 08:40 ~ 13:38	JX金属附 技術開発セ ンター	MC後	JIS K 0301 JIS K 0103 JIS Z 8808 JIS K 0107 JIS K 0104 JIS K 0083	通常運転	湿り	62,000	62,486	12.4	<0.1	<0.1	<1	<1	0.120	0.128	1	1	77	82	80	86	2.00	2.20	0.02	0.02				
2019/02/13 09:45 ~ 10:05 (2/5ばいじん再測 定分)	環境管理協 会	MC後	JIS K 0301 JIS Z 8808	通常運転	湿り	58,400	58,400	13.7					0.280															
2019/02/21 09:10 ~ 11:40 (2/5ばいじん再々 測定分)	JX金属附 技術開発セ ンター	MC後	JIS K 0301 JIS Z 8808	通常運転	湿り	63,000	63,533	12.2					0.004	0.007														
2019/02/26 08:40 ~ 14:06	JX金属附 技術開発セ ンター	MC後	JIS K 0301 JIS K 0311	通常運転	湿り	62,000	62,573	12.2																				0.38
排出基準									8.62	-	-	-	0.08	-	700	-	-	-	250	-	10	-	1	-	400	-	-	1
申請値					湿り	75,420	75,420	-	0.4	2.0	-	-	-	-	-	-	130	188	-	-	1.0	5.0	0.01	0.1	1.9~296	-	-	1

再測定時の理由記載欄

測定日	測定項目	再測定理由
12月26日	ばいじん濃度	12/27測定のばいじん濃度が密排法維持管理基準(0.08g/m3)を超過した為(AWS閉鎖気味起因。閉塞部整備後立ち上げ)
2月13日	ばいじん濃度	2/5測定のばいじん濃度が大防法排出基準(0.1g/m3)を超過した為(排突ドレン滞留、新MC電圧低下起因、ドレン除去後立ち上げ)
2月21日	ばいじん濃度	2/13 測定(2/5測定の再々測定)のばいじん濃度が大防法排出基準(0.1g/m3)を超過した為(新MC電圧低下起因、電圧低下要因部整備後立ち上げ)

公表すべき維持管理の状況に関する情報(Z炉2018年度)

DXN			
排ガスを採取した年月日	結果の得られた年月日	採取位置	測定結果
2018/7/19	2018/8/16	MC後	別紙に記載
2019/2/26	2019/3/27	〃	〃

ばいじん			
排ガスを採取した年月日	結果の得られた年月日	採取位置	測定結果
2018/4/20	2018/5/9	MC後	別紙に記載
2018/6/8	2018/7/10	〃	〃
2018/7/19	2018/8/2	〃	〃
2018/8/30	2018/9/11	〃	〃
2018/10/23	2018/11/7	〃	〃
2018/12/7	2018/12/17	〃	〃
2018/12/26	2019/1/21	〃	〃
2019/2/5	2019/2/12	〃	〃
2019/2/13	2019/3/11	〃	〃
2019/3/9	2019/3/15	〃	〃

水質測定記録表(大雄院)

分類	施設名	測定箇所	測定年度	ページ数
水質 pH	排水処理設備 大雄院	放流口	2018	1/1

測定年月日	測定項目:pH																															
	1回/日																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
2018年4月	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	6.8	7.2	7.2	7.3	7.4	7.5	7.4	7.5	7.4	7.5	7.5	7.4	7.6	7.3	7.4	7.5	7.3	7.3		
2018年5月	7.3	7.4	7.3	7.2	7.3	7.2	7.3	7.3	7.2	7.3	7.3	7.4	7.3	7.2	7.3	7.4	7.2	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.3	7.4	7.2	7.3	7.3	7.3	
2018年6月	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3	7.4	7.3	7.1	7.3	7.3	7.1	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.4	7.2		
2018年7月	7.2	7.2	7.2	7.3	7.2	7.1	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	7.4	7.4	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.1	7.4	7.4	7.2	7.4	7.4	7.4	7.5	7.2	7.2	
2018年8月	7.3	7.3	7.5	7.5	7.6	7.4	7.5	7.5	7.3	7.3	7.2	7.3	7.2	7.3	7.2	7.3	7.2	7.7	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.3	7.3	7.3	7.4	7.3	7.4	7.1	
2018年9月	7.2	7.2	7.3	7.4	7.4	7.1	7.4	7.4	7.1	7.2	7.3	7.2	7.3	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.4	7.3	7.3		
2018年10月	7.1	7.3	7.1	7.3	7.4	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.3	7.2	7.4	7.3	7.2	7.4	7.5	7.5	7.5	7.4	7.4	7.3	7.5	7.4	7.5	7.5	7.4	7.5	7.5	7.4	7.4	
2018年11月	7.4	7.5	7.5	7.4	7.3	7.5	7.5	7.4	7.4	7.3	7.3	7.4	7.5	7.4	7.6	7.4	7.3	7.3	7.4	7.4	7.2	7.3	7.2	7.2	7.3	7.3	7.3	7.1	7.2	7.3		
2018年12月	7.4	7.4	7.4	7.2	7.3	7.2	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.4	7.3	7.3	7.4	7.3	7.2	7.3	7.2	7.3	7.4	7.4	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.3	7.4	7.3	7.4	
2019年1月	7.4	7.6	7.3	7.4	7.4	7.2	7.4	7.5	7.4	7.3	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.6	7.5	7.6					7.4		
2019年2月	7.5	7.5	7.6	7.5	7.5	7.4	7.5	7.4	7.2	7.5	7.4	7.4	7.4	7.3	7.4	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.5	7.5	7.3	7.4	7.2	7.5	7.2				
2019年3月	7.5	7.4	7.4	7.3	7.5	7.2	7.4	7.3	7.3	7.4	7.2	7.4	7.3	7.2	7.2	7.2	7.3	7.3	7.2	7.1	7.2	7.3	7.2	7.2	7.2	7.3	7.3	7.3	7.5	7.4	7.4	
排水基準	5.8~8.6		測定方法: JIS K0102																				備考: 大雄院放流口はpH計がないため、JX金属最終槽と日立鉱山最終槽のpHを排水量で算定した推定値					max	7.7	ave	7.3	
申請値	5.8~8.6		測定者: HMC製造1課員																				排出基準が超過した際は、茨城県へ報告する。(県条例:様式第9号の3 水質測定結果報告書を使用)					min	6.8	n	360	
自主基準	-		採水者: HMC製造1課員																													

水質測定記録表(大雄院)

分類	施設名	測定箇所	測定年度	ページ数
水質 pH以外	排水処理設備 大雄院	放流口	2018	1/2

測定年月日	特定施設の 使用状況	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	測定項目(単位:mg/l、ただし透視度は度、DXNはpg-TEQ/l)																			
			1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/月	1回/週	1回/週	1回/週	1回/月以上	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/年
			Cu	Pb	Zn	Cd	As	Se	F	B	T-CN	COD	SS	BOD※1	T-Cr	アンモニア 性窒素※2	亜硝酸性 窒素	硝酸性 窒素	透視度	Hg	n-ヘキサン 抽出物質	DXN
2018/4/4	通常操業	22,618	0.07	<0.001	0.19	0.0004	<0.001	0.002	0.3	<0.1	<0.01	1	5								<1	
2018/4/11	通常操業	23,691	0.07	0.003	0.18	0.0004	<0.001	0.003	0.5	0.3	<0.01	1	5	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005		
2018/4/18	通常操業	24,370	0.09	0.011	0.17	0.0005	0.002	0.004	0.8	1.8	<0.01	3	3									
2018/4/25	通常操業	24,716	0.07	0.008	0.14	0.0007	0.002	0.004	0.7	0.4	<0.01	3	3									
2018/5/9	通常操業	24,561	0.09	0.002	0.17	0.0006	<0.001	0.005	0.6	<0.1	<0.01	2	5	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005		
2018/5/16	通常操業	25,697	0.09	<0.001	0.18	0.0004	<0.001	0.003	0.5	<0.1	<0.01	1	6									
2018/5/23	通常操業	27,278	0.10	0.004	0.20	0.0004	<0.001	0.002	0.6	<0.1	<0.01	1	6	<1								
2018/5/30	通常操業	25,707	0.08	0.002	0.19	0.0005	<0.001	0.002	0.9	0.5	<0.01	2	6									
2018/6/6	通常操業	24,987	0.08	0.003	0.20	0.0005	<0.001	0.002	0.6	0.6	<0.01	2	5	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005		
2018/6/13	通常操業	25,325	0.07	0.005	0.20	0.0005	0.001	0.003	0.8	0.6	<0.01	2	6								<1	
2018/6/20	通常操業	28,334	0.03	0.002	0.16	0.0004	<0.001	0.003	0.7	0.6	<0.01	1	10									
2018/6/27	通常操業	26,260	0.09	0.002	0.25	0.0005	<0.001	0.002	0.9	0.3	<0.01	2	6	<1								
2018/7/4	通常操業	24,490	0.06	0.003	0.18	0.0004	<0.001	0.003	0.6	0.2	<0.01	2	4								<1	
2018/7/11	通常操業	26,260	0.05	0.006	0.13	0.0005	0.001	0.003	0.8	0.4	<0.01	2	4		<0.01	<1	<1	<1	>30	0.0007		
2018/7/18	通常操業	26,215	0.07	0.008	0.18	0.0005	0.001	0.004	0.9	0.6	<0.01	1	8									
2018/7/19	通常操業	25,876																				0.015
2018/7/25	通常操業	23,587	0.04	0.002	0.12	0.0005	<0.001	0.003	0.8	0.5	<0.01	2	5	<1								
2018/8/1	通常操業	23,587	0.04	0.005	0.13	0.0003	<0.001	0.004	0.6	0.2	<0.01	1	5								<1	
2018/8/8	通常操業	23,691	0.01	0.014	0.10	0.0010	<0.001	0.003	0.8	0.5	<0.01	2	6		<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005		
2018/8/22	通常操業	22,385	0.06	0.003	0.15	0.0003	<0.001	0.002	0.7	0.4	<0.01	1	5	<1								
2018/8/29	通常操業	24,490	0.03	0.002	0.14	0.0003	<0.001	0.002	0.8	0.4	<0.01	2	8									
2018/9/5	通常操業	25,325	0.06	0.002	0.21	0.0003	<0.001	0.004	0.8	0.3	<0.01	1	4								<1	
2018/9/12	通常操業	26,765	0.09	0.005	0.20	0.0007	<0.001	0.005	0.8	0.3	<0.01	2	7		<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005		
2018/9/19	通常操業	26,506	0.11	0.010	0.20	0.0010	0.001	0.004	0.8	0.5	<0.01	1	5									
2018/9/26	通常操業	29,994	0.12	0.004	0.23	0.0006	<0.001	0.005	0.8	0.5	<0.01	1	5	<1								
排出基準			3	0.1	5	0.03	0.1	0.1	15	30	1	15	25	15	1		100		-	0.005	5	10
申請値 (最大)		42,475	1.0	0.08	2.0	0.02	0.08	0.08	7	-	<0.1	-	25	15	0.1		-		-	-	-	-
自主基準			1.0	0.04	2.0	0.02	0.05	0.02	2.4	-	<0.1	-	-	-	-		-		-	-	-	-

測定方法:JIS K0102 測定者:技術開発センター(DXNのみ備付タツタ環境分析センター) 採水者:HMC製造1課員  
 備考: 排出基準が超過した際は、茨城県へ報告する。(具条列;様式第9号の3 水質測定結果報告書を使用) ※1:BOD測定結果「-」は分析スケジュールにて休日の都合により測定無としているもの ※2:アンモニア性窒素に0.4を乗じた値を記載

水質測定記録表(大雄院)

分類	施設名	測定箇所	測定年度	ページ数
水質 pH以外	排水処理設備 大雄院	放流口	2018	2/2

測定年月日	特定施設の 使用状況	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	測定項目(単位:mg/l、ただし透視度は度、DXNはpg-TEQ/l)																				
			1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/週	1回/月	1回/週	1回/週	1回/週	1回/月以上	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/年
			Cu	Pb	Zn	Cd	As	Se	F	B	T-CN	COD	SS	BOD※1	T-Cr	アンモニア 性窒素※2	亜硝酸性 窒素	硝酸性 窒素	透視度	Hg	n-ヘキサン 抽出物質	DXN	
2018/10/3	通常操業	29,883	0.21	0.003	0.39	0.0007	<0.001	0.003	0.5	0.2	<0.01	1	10								<1		
2018/10/10	通常操業	28,105	0.14	<0.001	0.36	0.0006	<0.001	0.002	0.5	0.3	<0.01	1	8	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005			
2018/10/17	通常操業	28,831	0.14	0.006	0.32	0.0006	<0.001	0.003	0.6	0.4	<0.01	2	7										
2018/10/24	通常操業	28,111	0.12	0.005	0.35	0.0007	<0.001	0.003	0.8	0.7	<0.01	2	6	<1									
2018/10/31	通常操業	25,930	0.07	0.004	0.21	0.0005	<0.001	0.002	0.9	0.6	<0.01	1	4										
2018/11/7	通常操業	24,085	0.06	0.005	0.16	0.0004	<0.001	0.005	0.9	0.8	<0.01	2	5								<1		
2018/11/14	通常操業	22,746	0.07	0.004	0.21	0.0004	<0.001	0.002	1.0	0.8	<0.01	1	4	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	0.0006			
2018/11/21	通常操業	21,337	0.05	0.001	0.20	0.0003	<0.001	0.002	1.0	0.2	<0.01	<1	5										
2018/11/28	通常操業	20,146	0.07	0.010	0.22	0.0006	0.001	0.002	0.9	0.5	<0.01	2	5	2									
2018/12/5	通常操業	19,845	0.05	0.004	0.23	0.0004	<0.001	0.002	0.9	0.9	<0.01	2	5								<1		
2018/12/12	通常操業	21,337	0.05	0.005	0.20	0.0006	<0.001	0.003	1.1	0.6	<0.01	1	5	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005			
2018/12/19	通常操業	19,111	0.06	0.001	0.25	0.0003	<0.001	0.001	0.4	<0.1	<0.01	<1	5										
2019/1/9	通常操業	17,239	0.04	0.009	0.21	0.0008	<0.001	0.002	1.0	0.7	<0.01	2	3		<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005			
2019/1/16	通常操業	17,529	0.05	0.008	0.20	0.0004	<0.001	0.003	1.2	0.6	<0.01	1	4										
2019/1/23	通常操業	17,095	0.04	0.008	0.18	0.0005	<0.001	0.002	1.1	0.8	<0.01	1	4	<1									
2019/1/30	通常操業	17,383	0.07	0.011	0.16	0.0007	<0.001	0.004	1.3	1.3	<0.01	2	4										
2019/2/6	通常操業	17,529	0.05	0.010	0.15	0.0008	0.001	0.009	1.5	1.2	<0.01	1	3								<1		
2019/2/13	通常操業	16,953	0.04	0.012	0.19	0.0008	<0.001	0.006	1.2	0.5	<0.01	<1	4	<1	<0.01	<1	<1	<1	>30	0.0007			
2019/2/20	通常操業	16,953	0.03	<0.001	0.19	0.0002	<0.001	0.001	0.3	<0.1	<0.01	2	5										
2019/2/27	通常操業	16,953	0.04	0.006	0.19	0.0004	<0.001	0.004	0.7	1.6	<0.01	2	5	<1									
2019/3/6	通常操業	16,562	0.03	0.004	0.15	0.0004	<0.001	0.011	0.6	0.4	<0.01	1	3								<1		
2019/3/13	通常操業	19,731	0.05	0.017	0.12	0.0006	<0.001	0.005	1.1	1.0	<0.01	2	1	1	<0.01	<1	<1	<1	>30	<0.0005			
2019/3/20	通常操業	17,529	0.07	0.017	0.17	0.0006	<0.001	0.004	0.7	0.9	<0.01	1	4										
2019/3/27	通常操業	17,239	0.04	0.011	0.16	0.0005	<0.001	0.002	0.6	0.6	<0.01	2	4	<1									
排出基準			3	0.1	5	0.03	0.1	0.1	15	30	1	15	25	15	1		100		--	0.005	5	10	
申請値 (最大)		42,475	1.0	0.08	2.0	0.02	0.08	0.08	7	--	<0.1	--	25	15	0.1		--		--	--	--	--	
自主基準			1.0	0.04	2.0	0.02	0.05	0.02	2.4	--	<0.1	--	--	--	--		--		--	--	--	--	

測定方法:JIS K0102 測定者:技術開発センター(DXNのみ開タツタ環境分析センター) 採水者:HMC製造1課員  
 備考: 排出基準が超過した際は、茨城県へ報告する。(県条例;様式第9号の3 水質測定結果報告書を使用) ※1:BOD測定結果「-」は分析スケジュールにて休日の都合により測定無としているもの ※2:アンモニア性窒素に0.4を乗じた値を記載